

△ご使用上の注意

- 本製品はLSIなどの精密な電子部品でできておりますので、極端な温度条件下でのご使用はさけてください。直射日光のあたるところ、暖房器具の近く等、高温になる場所、温度が急激に変わるところなどに置かないでください。
- 湿気やほこりの多い場所での使用、保管は避けてください。直接水がかかるような使用を避けるとともにほこりなどにもご注意ください。
- お手入れにはシンナーやベンジン等の揮発油や、ぬれぞうきんなど使用しないで乾いた柔らかい布をご使用ください。
- 落としたり、強いショックをあてないでください。液晶表示パネルはガラスでできておりますので強くおさないでください。割れる恐れがあります。
- 「ヒネリ」や「曲げ」を加えたり、それらが加わる恐れのある事は避けてください。
- 本製品を分解しますと機能が低下しますので絶対に分解しないでください。
- 鋭利なものでキー操作をしないでください。
- 火中に投入しないでください。不要になった電池や本機を火に投げ入れますと非常に危険です。

△お願い

- 重要な計算をする時は除算を励行される事をお勧めいたします。

△電池について

- 電池は使い方を誤ると、液もれや破裂の恐れがあります。次のことは必ずお守りください。
- ⊕と⊖の向きを正しく入れてください。
 - 電池は充電できません。
 - 電池に万一液もれが起こったときは、電池入れについた液をよくふき取ってから、新しい電池を入れてください。

万一、本製品使用により生じた損害逸失利または第三者からのいかなる請求についても当社はその責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

①各キー及び表示



②表示部

- M メモリ表示：メモリ数値が入った時に表示。
- マイナス表示：数値が負数になった時に表示。
- E オーバフロー表示：結果が8桁以上になった時に表示。

③電源

- 本製品は、太陽電池と内蔵電池の2電源を併用しております。周囲の明るさにより、電源が切り換わりますので、どんな暗い所でもご使用頂けます。
- 内蔵電池は、相当長時間にわたりご使用いただくことができますが、寿命になっても太陽電池のみでもご使用になれます。引き続き内蔵電池でご使用になりたい場合には、電池を入れ換えてください。
- 本製品は約7分～11分間キーの操作を行いませんと、自動的に電源が切れ表示が消えます（オートパワーオフ機能）この場合は「**ON**」キーを押せば再びご使用になれます（それまでの演算結果は消えてしまいます）

条件	操作に必要な明るさ
戸外	長時間の作業や軽い読書としても、目が疲れない程度の自然光が得られるところであればどこでもご使用いただけます。
自然電灯の光	60Wで150cm離れた程度の明るさが得られればご使用いただけます（灯の形や色により多少異なります）。
蛍光灯の光	15Wで150cm離れた程度の明るさが得られればご使用いただけます。

④各キーの説明

- ON** **ON** 電源オン(ON)クリアエントリー、クリアキー
 - C**：クリア：置数した後に**ON**キを1回押した時は置数した数値のみをクリアします。
 - CE**：クリアエントリー：「**ON**」キを2回連続で押した時はメモリの内容を除くすべての内容をクリアします。
- 例：123 X 456 = 56088
 操作：123 X 455 **ON** 456 = 表示 56'088
 置数ミス 訂正

- +/-** **X** **=** 演算命令キー：算式通りにおこなってください。
 - 0** **1** **2** **3** **4** **5** **6** **7** **8** **9** 置数キー：置数に用います。
 - .** 小数点キー：置数する数値の小数点の位置で押します。小数桁だけの置数の場合には小数点の前に**0**キーを押す必要はありません。
- 例：0.123 操作 表示
 0.123 **0** **1** **2** **3** 0.123
- %** パーセントキー：パーセント計算に用います
 - M+** メモリプラスキー：数値又は演算結果をメモリに加算する時に用います
 - M-** メモリーマイナスキー：数値又は演算結果をメモリに減算する時に用います
 - MRC** メモリリコールクリアキー：1回押したときは、メモリの内容を呼び出します。2回続けて押したときはメモリの内容をクリアします。
 - +/-** サインチェンジキー：数値の符号を交換します。
- 例：9の置数 操作 表示
 9 **+/-** -9
- √** ルートキー：平方根を求めるときに押します。

⑤計算のしかた

- (イ) **ON** キーを押して電源を入れてください。
 - (ロ) キー操作は算式通りに押ししてください。
 - (ハ) 念の為、計算を始める前に **ON** キーを押してください。
 - (ニ) 命令キー **+/-** **X** **=** **ON** **X** **=** を押し間違えのときは正しいキーを押し直してください。
- 例：12 X 34 = 408
 操作 12 **X** 34 **=** 表示 408
- 誤操作 | 正しいキーの押し直し

(本命令キー **+/-** **X** **=** を押した数値の訂正はできません)

●計算例

①加減算

計算例	操作	表示
3+6-0.5=8.5	3 + 6 - 0 . 5 =	8.5
8-9-3+2=-2	8 - 9 - 3 + 2 =	-2

●乗除算

1.4X7=9.8	1.4 X 7 =	9.8
258÷32=8.0625	258 ÷ 32 =	8.0625

●混合計算

6X8÷4+13-6=19	6 X 8 ÷ 4 + 13 - 6 =	19
---------------	---	----

●定数計算

4+5=9	4 + 5 =	9
2+5=7	2 + 5 =	7
3-2=1	3 - 2 =	1
1-2=-1	1 - 2 =	-1
3X4=12	3 X 4 =	12
3X5=15	3 X 5 =	15
6÷2=3	6 ÷ 2 =	3
5-2=2.5	5 - 2 =	2.5

- 定数加減算 加数と減数 > がそれぞれ定数になります
- 定数乗除算：被乗数と除数

●パーセント計算

計算例	操作	表示
250の35%は?	250 X 35 %	87.5
12は18の%?	12 ÷ 18 X 100 =	25

●割増し・割引計算

250の30%割増は?	250 + 30 %	325
250の30%割引は?	250 - 30 %	175